

田村市の家計簿

4年度の歳入約 277 億円と歳出約 252 億円を 5 千分の 1 にして、年収約 555 万円の家計に置き換えて毎月の平均を出してみました。市にはさまざまな種類の収入と支出があり、一般の家計とは少し違いますが、田村市の家計簿は次のような内容になっています。みなさんの目にはどう映るでしょうか。

収入		支出	
●現金収入合計	356,000円	●生活費合計	238,000円
給料 (基本給) ▶市税、自主財源その他	69,000円	食費 ▶人件費	48,000円
給料 (諸手当) ▶地方譲与税、地方消費税交付金、地方交付税、依存財源その他	175,000円	医療介護費 ▶扶助費	44,000円
副収入 ▶使用料および手数料、諸収入	11,000円	光熱水費などの雑費 ▶物件費、補助費等	140,000円
親などからの援助 ▶国庫支出金、県支出金	101,000円	家や車の維持補修費 ▶維持補修費	6,000円
●貯金の取り崩し ▶繰入金	30,000円	●子どもへの仕送り ▶繰出金	21,000円
●ローン (借入金) ▶市債	24,000円	●ローンの返済 ▶公債費	52,000円
●繰越金 ▶繰越金	52,000円	●家や倉庫、庭などの建築・改修 ▶普通建設事業費、災害復旧事業費	103,000円
		●貯金など ▶積立金、投資および出資金、貸付金	7,000円
毎月の収入	462,000円	毎月の支出	421,000円
年間の収入	約555万円	年間の支出	約505万円
貯金残高 ▶基金残高	約78万円	ローン残高 ▶地方債残高	約369万円

財政健全化判断比率・資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、4年度の健全化判断比率と資金不足比率を公表します。市の4年度決算に基づく比率は、全ての国の基準をクリアしています。

指標名	内容	田村市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	市の一般会計等の赤字の程度を指標化したもの	- (該当なし)	12.9%	20%
連結実質赤字比率	全ての会計を合算して赤字の程度を指標化したもの	- (該当なし)	17.9%	30%
実質公債費比率	市の借入金の返済分等の大きさを指標化したもの	8.5%	25%	35%
将来負担比率	市の借入金や将来支払いが見込まれる負債分を指標化したもの	- (該当なし)	350%	-
資金不足比率	公営企業の事業規模に対する資金の不足額の比率を示すもの	- (該当なし)	20% (経営健全化基準)	-

決算の詳細や財政健全化判断比率などは、市ホームページにも掲載しています。詳しくはこちら▼

[田村市 財政公表](#) [検索](#)

●総務部 財政課
☎81-2118



4年度ふるさと納税

4年度のふるさと納税は、総額約9,961万円となりました。返礼品では、米、肉、果物の人気が高く、米はコシヒカリやひとめぼれ、肉は福島牛や先崎牛、果物はシャインマスカットやリンゴ、ブルーベリーといった返礼品に人気が集まりました。また、農園などの返礼品登録事業者が増えたことで、サツマイモやトマトなど野菜の返礼品にも注目が集まりました。ふるさと納税でいただいた寄附金による基金を活用し、子育て応援券の発行や小中学校の体験学習等への補助などを行いました。

【返礼品ランキングベスト3】

順位	カテゴリ	件数
1位	米	4,874件
2位	肉	1,115件
3位	果物	639件

以下、ハム・ソーセージ、酒、野菜など

【主な基金のふるさと納税による積立額】

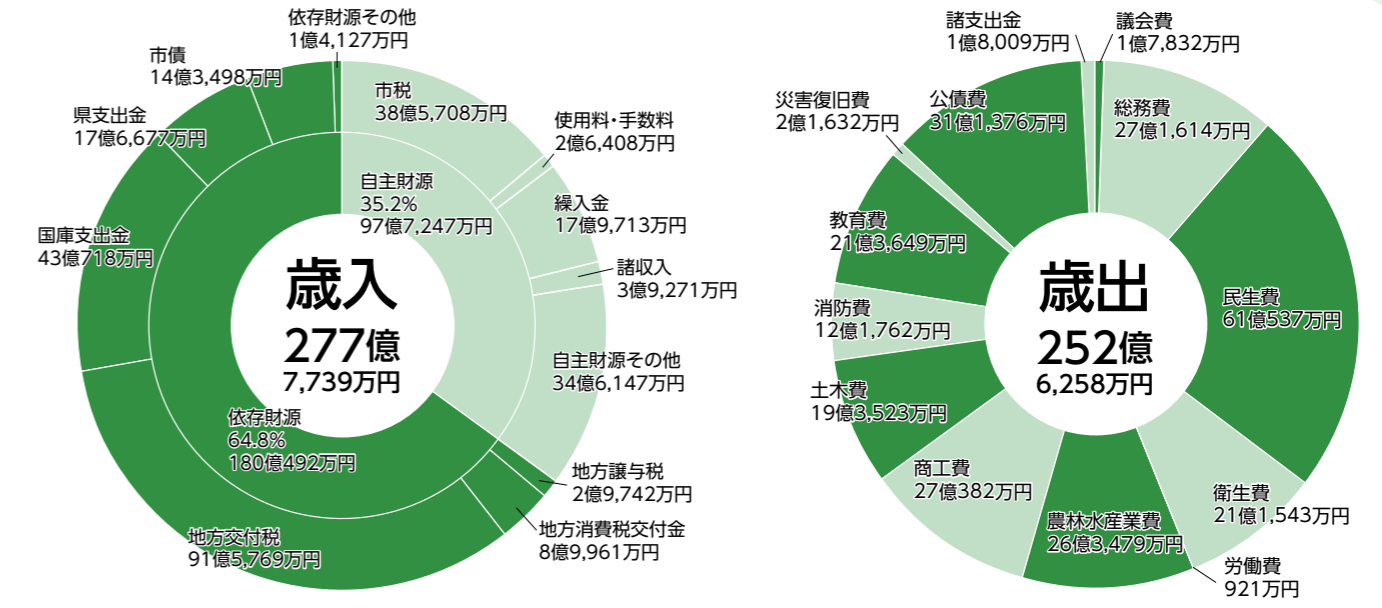
基金名	4年度積立額	4年度末基金残高 (※)
子育て応援基金	1,500万円	1億2,669万円
教育文化スポーツ振興基金	2,320万円	7,127万円
奨学基金 (給与型)	180万円	1,487万円

※基金残高にはふるさと納税以外の積立金も含まれます。



市税負担	行政サービス経費
1人あたり 11万3,567円	1人あたり 74万3,826円
1世帯あたり 30万1,122円	1世帯あたり 197万2,253円

5年4月1日現在	
人口 33,963人	世帯 12,809世帯



●主な事業

事業名	総務費	市民1人あたり
移住定住推進事業	2億1,407万円	6,303円
生活交通等対策事業	9,964万円	2,934円
民生費		
子育て支援事業	11億2,011万円	32,980円
老人福祉事業	9億7,120万円	28,596円
衛生費		
ごみ、し尿処理事業	12億1,656万円	35,820円
感染症対策事業	2億2,094万円	6,505円
農林水産業費		
農業振興事業	12億8,566万円	37,855円
農地整備等事業	4億4,978万円	13,243円
商工費		
商工業応援事業	3億5,852万円	10,556円
観光推進等事業	3億5,049万円	10,320円
土木費		
道路新設改良事業	5億8,996万円	17,371円
下水道事業補助金等	4億9,679万円	14,627円
消防費		
消防施設等整備事業	2億76万円	5,911円
郡山地方広域消防組合負担金	7億5,696万円	22,288円
教育費		
スクールバス運行事業	2億4,744万円	7,286円
学校給食事業	3億4,422万円	10,135円

●整備した主な施設

- ①屋内子ども遊び場整備事業 事業費：3億7,403万円**
5年3月に屋内子ども遊び場(おひさまドーム)を整備しました。こどもの運動機会を確保し、体力向上や肥満解消を目指してまいります。
- ②米流通合理化施設整備事業 事業費：9億9,286万円**
5年4月竣工。保管能力20,000俵。米の低温貯蔵と品質検査機能を持つ施設を整備しました。貯蔵力所の集約化により、水稻農家の負担軽減や低コスト化を図ります。
- ③カブトムシドーム・昆虫館整備事業 事業費：1億2,443万円**
ムシムシランドの集客力向上と管理経費縮減に向けて、カブトムシドームと昆虫館をスカイパレスときわの隣接地に移転・新設し、スカイパレスときわとの一体的かつ効果的な施設として管理、運営します。

